阪南市立東鳥取小学校 校内研究通信

NO. 7

みんなでつながる わ!



2学期が始まって2週間。2学期は、ほとんどの学年が研究授業を行います。授業をする先生に も、参観する先生にも、実りのある研究になればと思います。

1学期の子どもたちの様子から「各学年でつけたい力」を提出していただいたものを、まとめまし た。研究授業の際、授業を組み立てる際などに、活用してください。他学年とのつながりも見るのも、 いいですね。学年末に振り返ることができたら、と考えています。

話す・聞くカ

- ・伝えたいことを簡潔に伝えることができる。
- ・相手が話している内容や意図を理解することができる。
- ・その上で、他者の発言に対して、意見を言ったり、質問した りすることができる。

書くカ

- ・主語・述語の関係を理解することができる。
- ・段落をつけて、200字程度の文章を書くことができる。
- ・書きたい内容を見つけ、簡潔にまとめることができる。

読むカ

- ・文章の内容を捉えることができる。
- ・文章の中の重要な語を見つけ出すことができる。
- ・場面の様子や登場人物の行動を具体的に想像することができ る。

話す・聞くカ

話す 話す順序を考えることができる。/大事なことを、詳しく言うことができる。

相手の考えを詳しく聞くために、大事なことは何かを考 えて、質問する言葉を選ぶことができる。

|話 し 合 う | 友達の考えと自分の考えの、同じところや違うところを見つける。 →思いを伝えたり、質問したりすることができる。

書くカ

- ・組み立てを考えて書くことができる。(初め・中・終わり)
- ・順序が分かる言葉を使って書くことができる。
- ・丸、点、かぎの使い方や、文字の間違いがないかを確かめる ことができる。

読むカ

- 順序が分かる言葉に気をつけることができる。(「まず」「次に」など)
- ・大事な言葉を見つけながら読むことができる。
- ・お話の、どの言葉や文から感想をもったのかはっきりさせることができる。
- ・会話文から様子を思い浮かべることができる。

話す・聞く力

話す 目的や話の中心を意識して、自分の考えを伝える ことができる。

聞く 互いの意見の共通点や相違点に着目し、自分の考 えを持つことができる。

書くカ

・理由や事例をもとに、自分の考えと書く内容の中心を 明確にして文章を書くことができる。

読むカ

・登場人物の心情の変化や情景について、叙述をもとに 具体的に想像することができる。

話す・聞くカ

- ・理由や事例を挙げながら、話すことができる。
- ・話の中心を考えながら、聞くことができる。

書くカ

・自分の考えとその理由や事例との関係をはっきりさせて、わ かりやすい文章を書くことができる。(☆つなぎ言葉を使って)

読むカ

- ・語句のまとまりを捉えながら読むことができる。
- ・叙述をもとに、登場人物の気持ちや心情の変化を読み取るこ とができる。

話す・聞くカ

- ・自分の考えを整理して、相手に分かりやすく話すことができる。
- ・話の内容を理解し、相手の考えと比較しながら、自分の考 えを伝えることができる。

書くカ

- ・調べたことや事実と、自分の意見とを区別して書くことができる。
- ・書き手の書き表し方の工夫や文の構成を学び、活かすことができる。

読むカ

- ・物語の全体像を、叙述を基に考えることができる。
- ・必要な情報を捉え、自分の考えと結び付けて読むことができる。

話す・聞くカ

自分の意見と相手の意見を比べながら、話したり聞いた りすることができる。

書くカ

自分の考えたことや思ったことを、構成や表現などに着 目して推敲し、文章にあらわすことができる。

読むカ

人物像や物語などの全体像を具体的に想像し、表現の効 果を考えることができる。